

第3回彩の国ミュージックフェスティバル



実施者：一般社団法人友音音楽協会
助成事業名：第3回彩の国ミュージックフェスティバル

社会や地域の課題

コロナ禍により、コンサートやライブ等が激減し、コミュニティが希薄化した。調整されていないアコースティックピアノ等による練習と、電子機器による練習が、技術と感性を低下させる原因となっている。商業化と利益追求が先行した、コンクールやグレードシステム等の欄率により、審査員の講評を意識しすぎ、審査受けする演奏や、ミスのない機械的な演奏が多く見られ、人間味のある個性や感動を感じる演奏が減少している。

取組概要及び成果

①ピアノの歴史と構造とメンテナンス等の講座及びストリートミュージックを開催。ストリートライブ地域や社会の繋がり創出することができた。②ピアノの歴史と構造とメンテナンス方法・ピアノの選定とその時期講座・ピアノ試弾会を開催。楽器構造の理解とその整備方法講座の開催。調整された楽器の性能と音色を自ら試弾し実感してもらった。③第3回彩の国ミュージックフェスティバルを通し、楽しく個性ある、のびのびした演奏と、感動性のある音楽を表現することができた。またフェスティバルの開催を通し、ピアノソロからポップス、ジャズ、日本歌曲、ディズニー映画音楽当幅広いジャンルの演奏を聴いていただいた。世代を越え、プロ・アマチュアが共に楽しめ、友情と信頼が広がり、人材の育成、音楽教育の向上につながった。

(参加者数 講座・試弾会受講者及び全聴衆516人(講座受講者19人、ストリートライブ聴衆126人、ミュージックフェスティバル371人)、演奏者総数73人、計589人)